

校長だより

校長 淀 廣治

保護者の皆様へ、新しい学校生活が始まり2ヵ月経ちました。お子さまの様子はいかがでしょうか。大きな学年行事の宿泊研修や修学旅行(三年コース)も終わり、勉強やクラブに心落ち着けて取り組む姿勢が出来てきたと思います。特に1年生は教科担当制(教科ごとに教える先生が違う)の授業やクラブ活動にも慣れてきたと思います。4月、5月は無我夢中で終わりましたが、これからの季節は自分とちゃんと向き合わなければならないときです。慣れてくると周りが見えてきます。友達の良いところも見えてきますが、同時に友達に対しての不安や不満などのマイナスの気持ちも出てくる時期です。勉強においても目標と現実とのギャップに苦悩する時期でもあります。そんな時はお子さんをやさしく励ましてあげてください。自信を持たせてあげてください。

3年生は勉強でも少しあせってくる時期ですし、クラブ活動でも後輩の指導に戸惑ったりする時期です。でも頑張りが続けることが大切です。「**継続は奇跡を生む**」の言葉通りやり続けることで**道は開けます**。友人関係でもお互いに少しわがままが言える関係になってきていると思います。友達の悪いところも見えてくる頃です。お互いに良いところに目を向けて補い合い、助け合うことでさらに友情が深まります。お子さんが悩んでいるとき、お母さんやご家族の励ましは子供に勇気とエネルギーを与えてくれます。

先生たちは今 5月下旬

中間考査の問題作成などで夜遅くまで頑張っています。2年生の先生は宿泊研修の反省、3年の先生は修学旅行の反省をしています。行事全体の反省はもちろん、生徒たち一人ひとりへの関わり方など、生徒たちが楽しく充実した日々を過ごし、多くのことを学び、自分で考え、成長するために教師は何をすべきかを何度となく自問自答をし、学年会議で検討しています。

この時期は生徒への配慮が特に大事な時期です。行事全体を見るのと同時に、生徒一人ひとりに十分に目を向ける時期です。先生方は多くのことを同時にする必要があり、忙しい毎日を送っています。また、29日から始まる中間考査の問題作成やスポーツ大会の準備などに頑張っています。

(6月の主な行事 教育実習開始・防災訓練・入試説明会・スポーツ大会・進路説明会・社会人講座など)

私は先生方の教育目標やアンケート結果などをもとに先生方と個別に面談をしています。先生方は教科(授業の進め方)・生徒指導・校務分掌など本当によく自分の目標を考えられています。有能でやる気のある先生方と共に生徒の成長に取り組めることに感謝しています。教職員は生徒と保護者の皆様と一緒に子供たちの未来のために成長していく所存です。

中学校校舎前の若草庭園はバラなどの花々で美しく彩られています。



スポーツテストの様子です 4月24日実施



みんな本当に頑張っていましたね。当たり前の事ですがエライと思います。記録は塗り替えるためにあります。スポーツが不得意な人も今日のこの日がスタートです。来年のスポーツテストに向けて体育の授業や自主トレに励んでください。目標やライバルを決めるとがんばれますよ。

1年生の宿泊研修の様子です。 福井県小浜市田鳥(たがらす)区大浜

『国立若狭湾青少年自然の家』

平成26年4月28日(月)～30日(水) 2泊3日の大自然の中での研修です。

カッター活動をメインにした団体行動を通じての友達づくり、クラスづくりを目的としています。昨年度より宿泊研修には体調管理や怪我などの対応に万全を期するために養護教諭の井原先生のほかに看護師さんに同行してもらっています。今年も大きな怪我や病人もなく無事終わることができました。今年の天候は肌寒く少し心配していましたが、カッター活動は行なうことができました。良かったです。集合練習や活動、食事などの生活面でも思いやりや協調性のある行動ができていたようです。ともしれば規律を守ることは自主性を奪うと考えられがちですが、規律を守る能力や少し我慢をする能力を身につけていなければ社会生活も出来ません。本当に自分のやりたいことも出来ません。わがままやルーズと自主性とは違います。四條畷学園中学校では規律も守れる、我慢も出来る、そして自主性のある生徒に育ててほしいと思っています。

出発の時の宿泊研修以前の生徒と、頑張って研修を乗り切って帰ってきた生徒とは違って見えました。自分自身に挑戦した生徒は凄く成長していました。新たな自分を見つけられたと思います。この挑戦と努力をこれからも続けられたら凄いと思います。「今日の自分は昨日までの自分とは違う」という言葉もあります。これからも子供の成長を温かく見守り励ましてあげてください。



キャンドルサービスです
スタンプは上手く出来ましたか



楽しい食事です。
苦手な物も食べましたか



ボートはうまく漕げましたか
準備と片づけ大変でしたね



磯遊びです。海は生き物の
宝庫ですね



カッターに挑戦です
天候不安の為心配しましたが
でも、実施出来て良かったです



若狭塗ばしの制作です
手間がかかりましたね



海岸です。シカやサルも
遊びに来るそうです



大階段です。
荷物を持つての移動は
大変です

2年生の遠足です。『明石市立天文科学館』と『橋の科学館』

班活動による計画性・友人関係も学びました。 マナーについても勉強しました。



明石海峡大橋です



楽しいお弁当の時間です

3年生の遠足です。奈良 飛鳥地方

班別に飛鳥地方の史跡を巡ります。巡る順路も昼食場所もすべて計画済みです。



学園小学校の保護者の皆様へ中学校の様子をお話しました。



今年から学園小学校の学年別保護者会で学園中学校の様子をお話することにしました。兄弟姉妹関係でご存知の方もおられますが、「うわさ」や「又聞き」などで正確な情報でないこともあるようです。小学校の先生との連絡会でお話させていただいていますが、やはり直接小学校の保護者の皆様を知ってもらいたいと思い、実施しました。たいへん好評でした。総合学園ですが、知らないことがありますね。今後、積極的に情報伝達をしたいと思っています。6月11日(水)に学園小学校対象の入学説明会を行います。又、外部小学校対象に6月21日(土)に学校見学会「授業・クラブ等」を行います。お知り合いがおられましたら一度奨めて頂けるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

今年から学園小学校の学年別保護者会で学園中学校の様子をお話することにしました。兄弟姉妹関係でご存知の方もおられますが、「うわさ」や「又聞き」などで正確な情報でないこともあるようです。小学校の先生との連絡会でお話させていただいていますが、やはり直接小学校の保護者の皆様を知ってもらいたいと思い、実施しました。たいへん好評でした。総合学園ですが、知らないことがありますね。今後、積極的に情報伝達をしたいと思っています。6月11日(水)に学園小学校対象の入学説明会を行います。又、外部小学校対象に6月21日(土)に学校見学会「授業・クラブ等」を行います。お知り合いがおられましたら一度奨めて頂けるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

6年一貫 第2回社会人講座 5月24日

講師：松浦一樹（NPO 法人 ENDEAVOR JAPAN 統括事業長）

演題 「夢を追いかける」少年課刑事から共生社会実現へ

○自分が正しいと思ったことは一生懸命にする ○たとえ失敗してもやりたいことをやったほうが良い
○みんなが一生懸命勉強しているのは「困難を乗り越えるため、生きる力をつけるため、やりたいことをやるため」など、自分の体験談を交えて楽しくわかりやすくお話ししてくださいました。



PTA 役員会

5月12日（月）「くるまや」で開催しました。



理事長先生や小森会長のためになるお話や、学年主任や6年一貫コース主任からの面白くて楽しい話がありました。長くてとても書けません、あしからず。

役員の皆様の四條畷学園中学校に対しての思いをお話していただき大変ありがたかったです。こんなにも四條畷学園中学校を信頼し、大切に思っていてくださることを知り、感謝すると同時にもっと頑張らなければと思いました。そして「楽しく実りの多いPTA活動にしたい」という気持ちが強く伝わってきました。本当に有難うございます。

役員会で次のようなお話をしました。 四條畷学園中学校は保護者の皆様のご理解と力強いご支援・ご協力に支えられています。深く感謝しています。先ほど主任から報告がありましたように、本校では多くの行事を通して、生徒たちに社会に出て活躍できる人間力の育成を行っています。特に宿泊を伴う行事では皆が楽しく過ごすには、皆が少しずつ我慢することが必要になってきます。自分勝手に許されない規律のある、少し窮屈な生活の中で、友達とのコミュニケーションや我慢する能力・挑戦する能力を育てています。この様な行事を通して**人格形成**を確立することが大切だと思っています。

行事やクラブ・勉強でも努力して一つ一つ乗り切ることによって自信をつけ、更に前進することができます。皆が出来ている事だから当たり前ではなく、良く頑張ったと褒めてあげてください。親が子供を認めて褒めてあげると、子供は**自己肯定感**を持つようになり、そして、更に頑張ろうとする気持ちが出てきます。

先日こんな保護者意識調査の調査結果がありました。（香川大学の加野教授の調査）

保護者の意識「育てたい子ども像」

「心が優しい子」83% 「社会のルールを守る子」82%

「勉強の出来る子」22%でした。

こども〔中学生〕の意識「なりたい人物像」

「勉強ができる」69%「社会のルールを守る」63%でした。

加野教授は「子供は目先の成績を意識しがちな現状がうかがえる」と話しています。

私は勉強は勿論大切だと思いますが、学んだ知識をどのように使いこなすかは心の問題だと思います。まず心を育てる事、そして得た知識を社会に貢献できる形で使いこなせる能力を身につけることが大切だと思います。

3Dプリンターで拳銃を作ったり、遠足バスの手配を忘れた保身から嘘の手紙を送ったり、どう見てもまともな社会人のする行為ではない人が増えているようです。悪人でないけれども心の育ち方に問題があるように思います。加野教授の調査の「道徳やマナーを学ぶべき場所」では保護者は家庭が90%、子供は家庭が45%・学校が43%と答えています。具体的には道徳の授業や部活、行事とあげた生徒が多かったようです。「子供にとって学校は、家庭で学んだマナーの実践の場であり、授業や部活・行事などを通じて多くを学び実践しているようです。今後の道徳教育では家庭との連携が大切になる」と話しています。四條畷学園中学校では保護者の皆様のご家庭での「道徳やマナー教育」が本当に行き届いていると感謝しています。私ども教師はそれに甘んじることなくしっかりと子供達を育てて行きたいと思っております。今後、学校行事などに保護者、特に役員の皆様方にはご協力をお願いすることとなります。よろしく願いいたします。 本日はご出席いただき有難うございました。

余談

高学歴なのに就職できない・退職するケースが増えてきています。そうならないための子育ての注意点です。

常に、勉強等の「結果」にこだわりすぎる。

今日の漢字テスト、何点だったの？結果にこだわると、どうしても否定的に叱ることが多くなります。結果にこだわって「できるようになる」ことを求めすぎると、どうしてもイライラして否定的な言い方で叱ることになります。すると、子どもの意欲は減退しますますできなくなります。

(出典) 子育てや教育で、どの程度まで結果にこだわるべきか？・親力診断テスト・教育のまぐまぐ！

教育では親が結果にこだわると、子どもを無駄に苦しめることになります。結果にこだわるのではなく、親として子どもと一緒に何かに取り組める、その過程を楽しむようにしてください。

子どもの話を聞かない・途中でさえぎる

子どものコミュニケーション能力の芽を摘むダメ親になってしまいます。

親が、子どもが話したがるのをさえぎるのは、コミュニケーション能力を伸ばす機会を奪うのにも等しい行為です。子どもの話がよく理解できなくても、しっかりと耳を傾ける姿勢を示し、子どもの“話したい”エネルギーを尊重してあげることが大切です。

日常の親の態度に子どもは影響を受けています。親がどのように子供の話を聞いているか、また、どのように子供に話しているか、といった日常的なことの影響を子どもは受けています。

(出典) 子どもを「コミュ障」にするダメ親の会話パターン3個

成績について、常に否定的なことを言う

こんな成績じゃ、どこの学校にも入れないわよ

大人になってどうするつもり？どこも雇ってくれないわよ

人はバカにされると、おどおどしてなるべく目立たないように、陰に隠れるようになります。将来、引っ込み思案な子になってしまいます。

必要以上にきびしく叱る

※感情的に叱る 厳しく叱りすぎると無益なコンプレックスを抱くようになります。「自分は悪い子なんだ」と思い込み、ダメな方向に進んでしまうのです。厳しく叱るより、子どもを支え、励ましてあげてください。

他の子と比較して、焦る・さげすむ

〇〇ちゃんは、あなたと違ってやる気があるもの

自分の子よりできない子を見るのは気にならないのですが、自分の子よりできる子を見つけると、気持ちが焦ります。いくら気になるとはいえ、他の子と比べないことです。

他人を妬んだり嫉んだりするようになってしまいます。その子のよさや素晴らしさ、幸福を認めてあげるようにしましょう。どんな理由であろうと、子育てのとき、他人との比較はよくありません。親なら大人らしく、少々のことで動揺しない覚悟が必要です。

中学生の脳の発達、身体能力の発達は小学生の2倍にもなります。

これから勝負です。しかし、子供達だけの力ではその能力はなかなか発揮されません。小学生の時とは違った保護者の皆様の支えが必要となってきます。認めて褒めてあげることで、この調子で頑張れば良いという自己肯定感が出来、更に頑張ろうとする気持ちが出てきます。

全体集会

5月26日(月)

前期生徒会認証式

これからの皆さんの頑張りに期待しています。みんなしっかりしていますね。



後期の生徒会役員の皆さん本当にご苦労さんでした。皆さんのおかげで多くの学校行事が成功裏に終わることができました。

素晴らしい生徒たちとそれをまとめる生徒会役員の努力と活躍には頭が下がります。これからもがんばってください。ありがとうございました。

こんな話をしました。

学年の宿泊を伴う行事が無事終わりました。6年一貫の合宿と修学旅行はまだこれからですが、1年2年の宿泊研修、そして3年の修学旅行は大きな病人やけが人もなく終わることが出来ました。これは当たり前のことではなく、素晴らしいことだと思います。

宿泊研修や修学旅行に行く前の君たちと研修を成し遂げた君たちとは大きく違います。我慢する能力も身に着け、自分自身に挑戦した君たちは凄く成長しています。新たな自分を見つけられたと思います。

「今日の自分は昨日までの自分とは違う」という言葉もあります。

未来は今日の積み重ねです。中間考査では、今までの頑張りの結果が表れると思います。そしてこれからの頑張りが次につながっていきます。

1つうれしい報告があります。外部のお歳を召された方から「電車(地下鉄)で席を譲っていただき大変ありがたかった」と感謝とお礼の電話をいただきました。皆さんにとっては当たり前のことですが、当たり前のことが当たり前に見えることは素晴らしいことだと思います。

「ありがたい」と思っているにもかかわらずお礼の電話までされる方は少ないです。皆さんの多くの親切があり、そのほんの一部を垣間見た思いがします。先生も嬉しかったです。ありがとう。

先生は最近、皆さんの言葉遣いに感心しています。友達を思いやる優しい言葉や傷つけないように配慮した言葉を聞くたびにうれしくなります。

昨年お話ししましたが、良い言葉を使うと脳は良い考え方をするようになります。悪い言葉を使うと脳は悪い考え方をするようになります。言葉には言霊と言って昔から霊魂が宿っているといわれています。

その人の心は見えないけれども、その人の言葉からその人の心を見ることができます。言葉遣いを良くすることで、知らず知らずに心まで良くなっていきます。

学校だけではなく、家庭でもよい言葉「思いやりのある言葉・感謝の言葉・温かい言葉を」を使ってください。君たち言葉でお父さんやお母さんの苦労が吹っ飛んでしまいます。

教育実習生紹介

実習期間 (3週間) 6月2日(月)～6月17日(火) 2年宿泊研修[5月16日～19日])
(4週間) 6月2日(月)～6月24日(火)



今年は7名の教育実習生の皆さんが来てくれました。みんな学園中学校の優秀な卒業生です。良い先生になろうと頑張っています。宜しくお願いします。2年生の宿泊研修には一緒に活動してくれましたので、2年生のみんなは知っていると思いますが、来週から教育実習をしてもらいます。

氏名	担当教科(学年)
山本 崇貴	英語 (1年)
安山 麗	保健体育 (1年)
田中 健太	社会 (2年)
上田 祥子	数学 (2年)
川本 あおい	数学 (1年)
狩野 研	保健体育 (23年)
松本 美穂	理科 (2年)

指導部より 公共(電車・バスなど)のバスでのマナーについて話がありました。

私の思い 世界の人々が日本人の民度の高さを評価していることを知っていますか。日本を旅行した人の感想です。日本は『清潔である』『日本人の礼儀作法やサービスが素晴らしい』『発達した公共交通機関と乗車マナー・運転マナーが良い』と感心しています。「日本ではどこに行ってもトイレがきれい」国民が環境保護に関心を払っているからこのような素晴らしい環境が保たれている」と分析していました。先生は「日本人は周りの人のことを考えながら一人一人が思いやりの心で行動し、生活しているからだと思います。」だから、世界の利己主義中心の世の中で日本の利他主義が見直され賞賛されています。日本の良き伝統を引き継ぎ世界のスタンダードになれば良いのにと考えています。

3年生修学旅行

18日(日)～21日(水)

東北地方の修学旅行に私も参加しました。天気も大変よく(最終日は雨でしたが)みんな元気で帰ってきました。すごく楽しかったようです。1人1人がこの修学旅行を成功させよう、楽しい思い出を一杯作ろうと互いに協力して盛り上げていました。素晴らしい生徒たちに先生も鼻が高いです。東日本大震災のお話も聞け、カバンに入りきれない人生の宝物を沢山持って帰りましたね。この思い出は一生記憶に残り、思い出すたびにみんなの心に栄養を与えてくれますよ…



富士山も見られました。



小岩井牧場です。



2年宿泊研修

岡山吉備国立青少年自然の家 16日(金)～19日(月)

今年、先生は修学旅行に行っていましたので帰ってきた様子は見られませんでしたが、報告を聞くと、みんなものすごく頑張っていたようです。たぶん、生徒たちはしんどかったと思いますが、その分成長しています。真剣な意識を持った1日はだらだらと過ごす1年より勝ります。頑張った体験は子供の人生に大きな自信と達成感を与えます。そして次に進むエネルギーになります。

しおり **宿泊研修によせて**より

竹で食器を作り、自炊し、テント生活、野山のOL、暗闇探検などのプログラムを経験して、友達とお互いに協力し助け合って、より友情を堅固なものにして下さい。君たちが、友達と寝食を共にした3泊4日の生活の中で、一段とたくましく成長してくれることを期待し、意義深い宿泊研修になることを楽しみにしています。日常の生活が当たり前のように出来ていることに「感謝の心」を再認識し、日々の学校生活・家庭生活の中で大きく役立ててください。



美味しくできた御飯です。



田植えの様子です。



どうです、すごいでしょ。



マウンテンバイクで一汗かきました。湖でのカッターは楽勝です。



完璧です。先生より上手に出来た。

1年遠足

『神戸市立青少年科学館』 20日(火)

科学に対する好奇心を養うために見学地に決めました。6つの展示室とプラネタリウムで色々な科学技術、科学の歴史、そして実際に体感できるコーナーを設置しています。「人間を通して理解する科学技術」、「人間のために役立つ科学技術」です。見学により新しい世界観、未来世の夢と展望が見えてきたのではないのでしょうか。



父の日 6月の第3日曜日(6月15日(日))は父の日です。こどもの日・母の日は終わりましたが、父の日 忘れないようにしてくださいね。家族の幸せと喜びが一番の教育だと思います。楽しい家族の思い出、小さなイベントを大切にしてください。